

Section 71

複数ユーザーでの利用

覚えておきたいキーワード

- ユーザーアカウント
- 管理者
- 標準ユーザー

Windows Vistaでは、1台のパソコンを複数のユーザーで利用できます。デスクトップのデザインやWebブラウザ、電子メール、マイフォルダのデータなどはすべてユーザーごとに管理されるため、家族で1台のパソコンを共有したい場合などに便利です。

1 新しいアカウントの作成

Key word アカウント

Windows Vistaに登録されたユーザーごとの情報をアカウントといいます。

Hint ユーザーアカウントの制御

アカウントの作成や削除を行えるのは、「コンピュータの管理者」として設定されているアカウントでログインしているユーザーだけです。Windows Vistaでは、不用意にアカウントの操作ができないように、操作を始める前に「ユーザーアカウントの制御」が表示されますので、操作を続行するときには「続行」をクリックします。

1 コントロールパネルを表示して、

2 <ユーザーアカウントの追加または削除>をクリックします。



3 <ユーザーアカウントの制御>が表示されますので、<続行>をクリックします。

↓



4 <新しいアカウントの作成>をクリックし、


5 アカウントに付ける名前を入力して、



6 アカウントの種類を選択します。

7 <アカウントの作成>をクリックすると、

↓



8 新しいアカウントが作成されます。

Memo 登録したアカウントによるログイン

複数のアカウントを登録しているときは、Windows Vistaの起動時にアカウントを選択するための「ログイン画面」が表示されます。アカウントを選択すると、Windows Vistaにログオンし、デスクトップが表示されます。

Hint アカウントの種類

Windows Vistaのアカウントには、すべての操作ができる「管理者」(Administrator)と、一部の操作が制限される「標準ユーザー」の2種類があります。標準ユーザーは、アプリケーションのインストールやアカウントの操作など、パソコンの動作環境に影響する操作ができません。

種類	説明
管理者	パソコンの管理者として、すべての操作や設定ができます。
標準ユーザー	アプリケーションの実行、ファイルの保存などの基本的な操作ができますが、以下の操作は実行できません。 ・アプリケーションのインストール、ハードウェアの追加 ・パソコンの動作にかかわる設定の変更 ・アカウントの作成および設定変更 ・自分のアカウント名の変更 なお、自分のアカウントの画像の変更、パスワードの作成・変更・削除は実行できます。